

新・富山県ものづくり産業未来戦略

~TOYAMA NEXT INNOVATION~

平成31年3月

富山県

目 次

第1章 本戦略の位置づけ

1 本戦略策定の趣旨	1
2 性格と役割	1
3 計画期間	2
4 計画の実行性の確保	2

第2章 最近のものづくり産業を取り巻く環境と本県ものづくり産業の強み

1 最近のものづくり産業を取り巻く環境	7
（1）第4次産業革命によるイノベーションの進展	7
（2）生産年齢人口の減少	8
（3）アジア経済の発展	9
（4）北陸新幹線などの交通基盤の整備	10
2 本県ものづくり産業の強み	11
（1）素材分野の産業集積	11
（2）世界に誇る高い技術力	12
（3）設備が充実した県立試験研究機関	13

第3章 総論

1 ものづくり産業を取り巻く環境に対する対応	15
2 本県ものづくり産業の将来像	15
3 必要な施策の方向性	17

第4章 本戦略推進にあたっての必要となる取組み

1 とやま成長産業創造プロジェクトの推進	18
2 分野横断的なイノベーション手法による新たな付加価値や新事業の創出	21
（1）オープンイノベーションの推進	22
（2）コネクティッド富山の推進	27
（3）デザインによる高付加価値化	29
（4）とやまイノベーション推進会議の設置・運営	30
3 ものづくり人材の育成・確保	32
（1）I o T等の先端技術を活用できる高度技術人材の育成・確保	32
（2）リカレント教育、職業能力開発の充実	32
（3）移住・U I Jターン、Tターンの促進	33
（4）女性・高齢者など多様な人材の活躍推進	33
（5）グローバル人材の活躍	33
4 北陸新幹線等を活かした成長産業の集積を促す企業誘致、県内企業の販路開拓	34
5 アジア等の海外展開への支援	35
6 中小・小規模企業に対する総合的支援	36